

報道関係者 各位

**大阪保健医療大学 言語聴覚専攻科  
「対話会」を開催します！**

大阪保健医療大学（大阪市北区・福田益和学長）言語聴覚専攻科は、4年制大学卒業者を対象とした2年課程で、患者様に寄り添える「心あるST」、「現場で役に立てるST」を目指し養成教育を行っています。

今回1年生の授業で、ことばの障がい（失語症・構音障害）をお持ちの患者様にお越しいただき、学生とお話をしていただく「対話会」を5月11日（土）に開催いたします。

本学では、障がいをおもちの方やそのご家族などにご協力いただき、「教育支援員」と位置付けて学生への教育活動を行っています。これは、本学独自の教育システムで、1年次の対話会をはじめ、2年間を通して様々なシーンでご協力いただいています。

1年生は、ことばの障がいをおもちの方とお話するのはおそらく初めてです。「対話会」は、どのような点に気をつければ相手の方からのお話を引き出すことができるのか、どのような工夫が有効なのかを考えるきっかけになると同時に、障がいをお持ちの方やご家族の思いを伺える大変貴重な機会でもあり、当事者の方々にっては、社会参加のひとつの機会にもなっています。社会的ニーズがますます高まっている言語聴覚士の養成校でこのような取り組みを行っていることをぜひ知っていただきたいと思っています。

授業当日、ぜひ取材にお越しいただきたく、ご案内申し上げます。

**【開催概要】**

授業名：対話会（言語聴覚専攻科1年生授業）

日 時：5月11日（土）12:30～16:30

会 場：大阪保健医療大学 2号館 601教室（大阪市北区天満1丁目17番3号）

アクセス：地下鉄谷町線・京阪電鉄「天満橋」駅、JR東西線「大阪天満宮」駅、

地下鉄谷町線・堺筋線「南森町」駅 各駅下車徒歩約10分

[当日のお問い合わせ・取材のお申し込み] 大阪保健医療大学 2号館 事務局 TEL:06-6354-0091

本学の取組みについては、下記をご一読いただくと幸いです。

◎[インタビュー] 対話会の行方 | 1部 対話会のはじまりと教育価値

<https://st.ohsu.ac.jp/st-magazine/special-taiwakai/>

◎失語症である私が教育支援員として教育に協力する理由

<https://st.ohsu.ac.jp/st-magazine/special-mitani/>

以上